

YMFGキャピタル サーチファンド事業のSHaiN導入事例を初公開 ～AI面接で「経営者候補」を見極める～

次世代版対話型AI面接サービスSHaiN（以下、SHaiN）を開発・提供する株式会社タレントアンドアセスメント（本社：東京都港区、代表取締役：山崎俊明、以下タレントアンドアセスメント）は、株式会社YMFGキャピタル（本社：山口県下関市、代表取締役：山口亮太、以下YMFGキャピタル）の導入事例を公開いたしました。



■YMFGキャピタル導入事例～抜粋～

(<https://shain-ai.jp/ymfg-capital/>)

▶導入課題について

YMFGキャピタルでは2019年からサーチファンド事業に取組み、2022年に立ち上げた2号ファンドからは、対象エリアを全国に広げ、自社での募集を開始しました。

その中で直面したのが、「この人が経営者としてやっていけるのか」をどう判断するか、という課題です。経営者候補に求められる資質には、相性や胆力、意思決定力など、どうしても曖昧になりがちな要素が多く含まれます。客観性・定量性があり、複数人で共通認識を持てる評価軸が必要だと考えました。

▶導入効果について

SHaiNの面接評価レポートは項目ごとにスコアが可視化されるため、重視している資質を数値で認識できる点は大きなメリットです。現在では対人面接に関わる面接官を4名まで縮小でき、拘束時間も大幅に削減されています。面談コストは年間52万円、時間にして25時間の削減を実現しました。それにもかかわらず、収集できる情報とともに判断材料が増えるというメリットも生まれています。面接の進め方や質にも大きな変化があり、質問の方向性が明確になった結果、人にしかできない部分に、より多くの時間を使えるようになりました。

▶今後の活用について

今後はさらにSHaiNを活用し、データの蓄積を進めながら、経営者候補という難しい領域において、どのような人が活躍するのかを言語化していきたいと考えています。

AIだからこそできることと、人がやるべきこと、その役割分担も見えてきました。将来的にはさらに踏み込み、経営者向き、プロ経営者向き、会社との相性といった点についても示唆できるのではないかと考えており、これによって業界を一步リードできると確信しています。

■次世代版対話型AI面接サービス SHaiNとは (<https://shain-ai.jp/>)

タレントアンドアセスメントが開発した戦略採用メソッドをもとに、人間の代わりにAIが面接を実施することで、人間が行う面接で課題視されてきた評価のばらつきが改善され、合否基準の統一、先入観のない公平公正な選考を実現しており、900社以上で導入されている国内最大手の対話型AI面接サービスです(2026年1月末時点)。

受検者はスマートフォンやタブレットを利用し、24時間365日、いつでもどの場所でもAIと対話しながら面接を行うことができ、日程による選考辞退などの機会損失を減らせるようになります。また企業側は面接評価レポートなどを参考に、採用可否だけでなく、対面の面接時には候補者ごとに適した質問の投げかけや、特徴に合わせた動機付けとして活用することができます。



SHaiNの最大の特徴は、約4万件の面接データをもとに東京大学との共同研究によって開発された独自の評価AIアルゴリズムを搭載することで、評価根拠を説明可能にしたことです。

2024年施行のEUにおけるAI規制法では、採用におけるAI活用を高リスクと分類し、「人間による監視体制」「ログの記録・管理」「第三者による適合性の評価」を義務付けていますが、SHaiNはそれぞれの基準を満たしており、AI規制法を遵守したサービスとなっています。

2025年12月リリースの次世代版SHaiNでは、PKSHA Technologyの保有する、高度な自然言語処理技術および機械学習モデルの搭載により、面接における傾聴機能を大幅に強化しポジティブな対話体験を実現。さらに、従来の10資質評価に加え、その他資質として多角的な評価を新たに実装し、より精緻な人物分析が可能となりました。その他資質は、経団連の「新卒採用に関するアンケート調査」で重視項目として挙げられた「コミュニケーション能力」「主体性」「チャレンジ精神」「協調性」「誠実性」を含む8種類のコンピテンシーとなります。

SHaiNは、グループ企業であるPKSHA Technologyが展開する「AI Suite for HR」の役割の一つとして、AIにより総合的に人事業務の効率化と転職者や働く人々の体験向上の実現を目指しています。



■株式会社YMFGキャピタル (<https://ymfg-capital.co.jp/>)

所在地 山口県下関市竹崎町四丁目2番36号
代表者 代表取締役 山口 亮太
設立 1996年4月
資本金 9,600万円
事業内容 事業承継・成長支援投資 スタートアップ投資

■株式会社タレントアンドアセスメント (<https://www.taleasse.co.jp/>)

所在地 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー23F
代表者 代表取締役 山崎俊明
設立 2014年10月
資本金 5,000万円
事業内容 AI面接サービスSHaiNを主軸とした採用コンサルティング事業の展開

本件に関するお問合せ先：株式会社タレントアンドアセスメント IR・広報戦略担当

TEL 03-4233-7422 / E-MAIL pr@taleasse.com

(2/2)